

科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	笠 修 彰						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	精神科リハビリテーションの概念・歴史・基本原則を学習する。次に、その計画と実施のための方法や技法を説明する。また、精神保健福祉士としての実践活動の実際について学習し、ケア・マネジメントの手続きを理解し、実践方法を習得する。						
授 業 の 到達目標	(1) 精神科リハビリテーションに関して基本的概念を理解する。 (2) 精神科リハビリテーションに関して基本的概念を説明できる。 (3) 精神科リハビリテーションに関する歴史を説明できる。 (4) 精神科リハビリテーションの基本的原則を説明できる。 (5) 精神科リハビリテーションにおける精神保健福祉士の役割について理解を深める。 (6) 精神科リハビリテーションのプロセスについて理解を深める。 (7) 医療機関における精神科リハビリテーションの技法を習得する。 (8) 社会的リハビリテーション、職業的リハビリテーションについて理解し、説明できる。 (9) 精神保健福祉実習のための知識、技能、態度の習得を図る。 (10) 精神保健福祉士の国家資格合格のための知識を習得する。						
学習方法	講義とビデオ学習など						
テキスト及び参考書等	日本精神保健福祉士養成校協会編『新・精神保健福祉士養成講座4・5 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・Ⅱ』中央法規						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	○				60	
小テスト等	◎	○	○			30	
宿題・授業外レポート							
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度			◎			10	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	リハビリテーションの概念と歴史、基本原則						
第 2 週	精神科リハビリテーションの概念と歴史						
第 3 週	精神科リハビリテーションの理念、基本原則						
第 4 週	精神科リハビリテーションの現状						
第 5 週	精神科リハビリテーションの対象と援助活動						
第 6 週	精神保健福祉士の役割と他の専門職との連携						
第 7 週	精神科リハビリテーションの施設、関連機関						
第 8 週	精神科リハビリテーションの計画、評価						
第 9 週	精神科リハビリテーションのアプローチ法						
第 10 週	①作業療法とレクリエーション療法						
第 11 週	②行動療法および認知行動療法						
第 12 週	③集団精神療法、デイ・ナイトケアなど						
第 13 週	④家族教育プログラム、退院時指導、訪問援助						
第 14 週	前期の復習とまとめ						
第 15 週	まとめ（前期テストを含む）						
第 16 週							
備 考							